



# つくばインターナショナルレポート vol.2

発行：つくば市市民部国際課 〒305-8555 つくば市苅間 2530-2 (研究学園 D32 街区 2 画地)  
TEL029(883)1111(代) Fax029(868)7545

## みなさんは「多文化共生」という言葉を知っていますか？

### ■ 「多文化共生」ってなに??

「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです。(出典「多文化共生の推進に関する研究会報告書」2006年3月総務省)

### ■ 「国際交流」とはどう違うの？

「国際交流」というのは、外国からのお客様を歓迎し、日本でよい経験をして本国に帰ってもらおうとする考え方ですが、「多文化共生」は外国人も住民であるとの視点に立ち、同じ地域の構成員として対等の関係を築きながら、社会参加を促す仕組みづくりを目指すものです。

つくば市在住の外国人数は年々増えており、現在約7,600人の方が外国人登録をしています(平成22年3月31日現在)。多文化共生を実現するためには、外国人が地域に溶け込もうと努力するとともに、市民のみならず外国人を地域社会の一員と認め、協力し合うことが必要です。(参考:茨城県国際課 HP)

多文化共生の実現に向けて、みなさまのご協力をお願いいたします。



「国境をこえて」

この写真は、茨城県立並木中等教育学校で行われた公開授業の様子です。外国の講師の方も招いて、生徒が日本の文化について紹介しました。英語を使ったプレゼンは今回が初めてでしたが、同じ言葉を使ってコミュニケーションを取ることで、今まであった言葉の壁を少し取り除くことができたと思います。

「多文化共生フォトコンテスト2009」(茨城県国際交流協会、茨城県主催)の奨励賞受賞作品

## ◇ けやきの会～ボランティア日本語教室～

けやきの会は、2007年に県の特別事業が廃止になるにあたり、その事業の廃止を惜しむ声から、数人のボランティア講師によって結成された日本語ボランティア団体です。ただ日本語を教えるだけでなく、異なる文化の共有や相互理解を念頭においた活動が特色です。

その活動内容についてですが、毎週木曜日、筑波学院大学の教室で日本語を教えています。クラスは「入門」と「ビギナー1」「ビギナー2」に分かれていて、「入門」では筑波大学の学生の方々が講師を務め、「ビギナー」の2つのクラスでは経験豊富なボランティア講師の方々が講師を務めています。実際に市の国際課職員も見学させていただいたのですが、どのクラスでも一方的な教授ではなく、双方向のコミュニケーションがとられていてとても明るく素敵な雰囲気でした。さらに、各期の最終日には講師や生徒のみなさんがそれぞれ一品持ち寄ってのポットラックパーティーや、生徒による日本語スピーチなどが行われています。



つくば市には外国の方が多い一方、一般向けのボランティア日本語教室があまり開かれていない状況があります。外国から来た研究者や留学生の方々は日本語がわかる人が多いですが、一緒についてきた家族はそういきません。なのでそういった方々のために、日本語学習の場と交流の場を提供するというのがけやきの会の大きな目的のひとつです。対象は市内に限らず、通える範囲ならどこにお住まいの方でも受講可能だそうです。(かつては水戸から通っていた生徒さんも！)

講師の方々にお話を伺った際、「教えることによって得られる喜びがある」と一人の講師の方がおっしゃると、皆それぞれに明るい表情をしながら頷いていました。日本語を教えるだけでなく、生徒さんからその国の文化を教えてもらったり、生徒さん同士で国の文化を紹介し合ったりと、そこには小さな、しかし確かな多文化共生の姿があります。

一日時:毎週木曜 12:30~14:30 場所:筑波学院大学 費用:3000円(全17回)、ほかテキスト代等

URL:<http://yaplog.jp/keyakinokai/> 連絡先:keyakinokai@gmail.com

## ◇ 第2回 モンゴル祭り “つくば・ハワリンバヤル”

4月25日、つくば市中央公園において「第2回モンゴル祭り“つくばハワリンバヤル”」が開催されました。「ハワリンバヤル」とはモンゴル語で「春の祭り」を意味するそうで、その名の通り春の陽気のもと、たくさんの人たちでにぎわっていました。そこで今回はその模様をお伝えします。

### ー馬頭琴ー

開会式に引き続き行われたのは、モンゴルを代表する弦楽器、馬頭琴によるコンサート。その音色は公園がまるでモンゴルの草原に感じられてしまうほど素敵なものでした。



### ーモンゴル相撲ー

モンゴルといえばこれ！というぐらい有名なモンゴルの相撲。日本の相撲とは少し違う部分もありますが、その力強く素早い動きは私たちの目を釘付けにしてくれます。

その他にもゲルの組み立てやモンゴル独自の競技「シャガンハルウィ」など、様々なモンゴル文化に触れることができた今回のハワリンバヤル、実行委員長のガンバートルさんは「次回も何か新しいモンゴルの文化を紹介したい」とおっしゃっていました。次回も来年の春、開催予定です。



実行委員長のガンバートルさん(向かって左)と事務局長のバイサさん(右)。バイサさんは今回、司会も務めていて少し緊張している様子でしたが、ぜひこういう機会にモンゴルの文化を楽しんでもらいたい、と笑顔で話していました。二人とも大勢の人たちに話しかけられてとても忙しそうでした。

## International CAFÉ

### まるまるカフェ

いろいろな国、国際関係の関わりのある人などをゲストに迎え、楽しいおしゃべりや音楽を楽しむことのできるインターカルチャーバラエティーなラジオ番組です。国際交流に興味のある出演者を募集しています！！



ラジオつくば FM84.2MHz  
毎週金曜 18:30~19:00  
再放送 毎週日曜 12:30~13:00

☆ 問い合わせ ☆  
つくば市国際交流協会  
住所 つくば市竹園 1-10-1 つくばカピオ内  
Tel 029-869-7675  
E-mail [class@tsukubacity.or.jp](mailto:class@tsukubacity.or.jp)

## City Chat Café

外国人と日本人が英語または日本語で自由に会話を楽しむカフェです。

会場 「LaLa ガーデンつくば」1階の「LaLa Club」  
参加無料、予約不要 ※定員を超えたため、受付終了する場合あり  
時間 14:00~16:00

☆ 問い合わせ ☆  
筑波大学大学院 生命環境科学研究科 生物系3専攻事務室  
インターナショナルカフェ担当  
E-mail [icafe@sakura.cc.tsukuba.ac.jp](mailto:icafe@sakura.cc.tsukuba.ac.jp)  
HP <http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~icafe/>

### Schedule

5/22(Sat)  
5/30(Sun)  
6/13(Sun)

